

HO KKAIDO

建築士会

女性委員会

平成16年12月6日
編集発行 女性委員会

〒060 中央区北4条西5丁目 三井生命共同ビル (社)北海道建築士会 ☎ 011-251-6076

平成16年度 女性建築士の集い



ピアソン記念館

講演会&見学会

ピアソン夫妻とピアソン記念館

演題 「ピアソン夫妻ののこしたもの」



講師 吉田 邦子 さん
プロフィール

日本キリスト教会 北見教会所属

NPO 法人ピアソン会 理事

ふるさと銀河線存続運動連絡会議 理事

オホーツク地域自治研究所 会員 他

ピアソン夫妻



真念に開き建築士の仲間達
天内エ務君、会議室にて……

オ30回全道大会 —北見市—
9月4、5日と北見市で開催。女性委員会(分科会)では、「安心、安全を未来につなぐDIGワクショップ in Kitami」を行いました。5日は女性建築士の集い。講師、吉田邦子さんのお話を聞いて、ピアソン記念館の見学とす事が出来ました。
建築家ウィリアム・メルル・リス氏の設計、高台の洋館は地域の人々にとって精神的な支えの場、交流の場でもあったとの事、「引き継がれて行くもの、こと」のお話を聞き、建物へのかかわりを持つ我々建築士は、大切な場造りを提案している事、再認識させられた様に思いますが、島岡さんはじめ道東(ブロック)の皆様、御苦労様でした。緑に囲まれた庭での山内さんからのときどき美味かった飯。 —川形記—



記念館バックに全員でハイポーズ!

遠軽町 "家庭学校"を見学する... 2004.9.5 道央Cブロック



北見での全道大会を終え、女性委員会見学会"ヒヤソン記念館"見学あと同様の建物が遠軽町に存在すると聞き足を伸ぶことになりました。

遠軽町中心街から少し離れたところに広大な敷地に自然に囲まれてひとつの村の様に学校がありました。大正時代に開設された"家庭学校"は自然に親しみ、学ぶと言う教育方針のもと 設立された教護院だそうです。私達は 静かな森の中にたたずむお花拜堂を見学させて頂きました。木造3階建(現存は2階まわしか使用されていない)の内部は吹抜になすおりロフト



形式のスペースが設けられてました。"ヒヤソン記念館"の建物を真似られたのではないかと 言う上げ下げ窓の細工

木枠内部に 鍾を吊し細工が ほどこされていた。



道央Cブロック 沼田 由香里

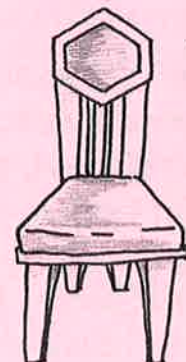
道央Bブロック見学会 "坂邸" 編 松浦 由希

道央Bブロックでシリーズ化しつつあるイベント「歴史的建造物 見学会」、今年は「旧坂別邸」にお邪魔いたしました。お洒落な洋館というような外観のこの建物は、数々の映画やドラマに出演しているので、TVなどで見たことある方もいらっしゃるかも。(最近ではTVドラマ「弟」に出ていました。)この小樽歴史的建造物界のアイドルは個人の方の住宅なので、普段は見ることはできません。今回は、北海道職業能力開発大学の駒木先生の解説のもと建物の外から中まで見学させていただきました。

さて、この「旧坂別邸」は昭和2年の生まれで、木造2階建て。赤い屋根と薄いピンクの羽目板の外壁から昔は「赤別荘」と呼ばれたとか。設計者は、アメリカ近代建築界の巨匠フランク・ロイド・ライトがお師匠という田上義也氏。

そういわれてみると、なんとなくライトチック。中には、田上氏がデザインしたという家具も残っていました。サイドボードやテーブル、レコード入れ等々については雷紋が入っていて、どちらかという重そうなデザイン。個人的に一番のお気に入り椅子で、今流行りの大正~昭和初期レトロモダン。窓ガラスも色ガラスが使われていたり、なんともオシャレ。

総勢14名という大人数でお邪魔したにも拘わらず、快く中を見せていただいたご夫婦に多謝。先生とご主人のお話を聴きながら、大変、楽しく見学させていただいてきました。



"旧坂別邸"のレトロモダンな椅子 2脚のみ現存。

釧路の「かお」づくりプロジェクトに参加しました



今年2月の第1回目から継続参加しているワークショップですが、今回は第4回目、最終回となりました。この日は会員3名が出席し、釧路発祥の地でありながら活気の無くなった「橋南西部地区」が今後どうしたら元気を取り戻せるかを「港・景観」「観光・食」「歴史・建物」「ひと・情報」の4つのテーマから自分が興味のあるものについて、討議し、テーマごとに発表を行いました。具体的に事業計画等も提案され、かなりの盛り上がりを見せました。

4回出席して来ましたが、市民のまちづくりに関する意識の高さに驚かされ、いろいろな人が集まって話すことの大切さ・楽しさも学ぶことができました。

後はこのワークショップを発展させ、民間主導の協議会を発足させ、まちづくり活動を行っていく予定となっています。



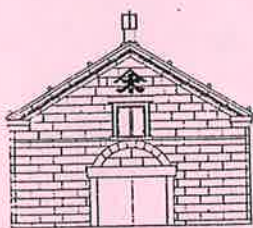
** 真剣な面持ちで、熱い議論は続く…
あつという間に時間が過ぎます **

道東 Aブロック 金子ゆかり

太郎吉蔵 改修記念 特別企画 (対談)

五十嵐 威暢 × 中村 好文

1. 太郎吉蔵にまつわる話
2. ケーススタディーハウスについて



10月8日【金】4:00~6:00pm

於 太郎吉蔵(たろきちぐら)

滝川市栄町2丁目8-9 / JR滝川駅より徒歩3分。 ●観覧会は無料



「アートやデザインによる滝川を魅力的なまちにする」という主旨のもとに決定した「アートフェスティバル 滝川」の活動の一環として、来年正式オープンする予定のバリエーション「太郎吉蔵」において、プロジェクトのリーダーとして滝川出身の世界的大デザイナー 五十嵐氏と今回の文藝設計を担当された中村氏の対談が企画されました。

もともと五十嵐氏の生家の蔵でもあった事もあり、氏の「滝川」への深い思い……また中村氏の「スライド」を通じたヨーロッパの教会建築の紹介……と、照明をかけた「幻想的の蔵」の中で語られました。

対談及び引き続き「蔵」の中で、地元のエフエムによるケタリングサービスで空知産の食材を使った、夕刻料理がサービスされた。プロジェクトの主旨でもある「滝川発進」を五感で味わっていただく予定です。当日参加された会員16名を合計28名の皆さんと2名世帯（中野氏）を遠方からご参加いただきました。今後ともプロジェクトの皆さんのご参加を期待しております。遠方から参加いただきありがとうございました。

(道東 Aブロック)

《道北ブロック A 活動報告》

富所 慶子

11月7日(日) 身体にやさしい住環境Ⅲ -きれいな空気を子供たちに-と題して、女性部会主催の勉強会を開催しました。北海道東海大学の石田秀樹教授の巧みな話術で、なごやかな雰囲気の中で進行。

冬の室内の乾燥について外気が冷たい時に、窓を開けるのは家の中の暖かい空気(湿った空気)が外に出て、外の冷たい空気(乾燥している)が中に入ってくるので、ますます乾燥する。
~言われてみればその通り~

家の中はもとより、家の外においても、(庭の樹木等の配置、高低差により)風の道(空気の流れ)をつくり、家を涼しくさせることができる。

旭川は盆地ということから、風が無く、空気の流れが悪いので、大気の汚れが全国ワースト3
~ワースト1とかいう話も・・・~
解決策としては、街中にも風が通る道をつくる等、都市計画にまで話が及び、2時間が短く感じられた勉強会でした。

子供と建築部会 打ち合わせ会議中



平成16年女性委員会「子供と建築部会」本間部長を中心に2ヶ月ごとの集り、6回を終了す場かおりました。今までの資料を基に手づくりでしたが、それぞれ自分達の提案として参りました。住まいの大切なポイントと家造りに生かしたい。新年度には、小さな冊子が完成出来ると思います。今後、住環境の変化していく中で家族との関わりを持ちつづける家造り。皆、それぞれが場としてのアドバイスノートになれば幸いです。

—— 道南Bブロック 小形寿子 ——

チャット一息

皆さん一人一人に良い事してありますか？ここで母から伝授した血液さらさらになどドリンクを紹介致します。私も時々作ってサングラにかけて食べます。

材料	
1. 玉ネギ	中2個(スライスする) (A)
2. 酢	大じ 3~4杯
3. サラダ油	" 3~4 "
4. しょう油	" 1~2 "
5. 味りん	" 1~2 "
6. 酒	" 1~2 "
7. 砂糖	" 3杯
8. 塩	小じ 2杯

作り方

玉ネギをスライスする。そのまほうー1に
入れて15分程放置しておくが良い。
年いかうと言って水洗いはダメ。
②をよく混ぜて広口瓶に入れる。
①を15分置いた物を広口瓶に入れて
完成なのです。1晩冷蔵庫において
使用して下さい。玉ネギも一緒に食べ
れるよ!

編集後記

各ブロック長さん皆さんの協力と頂き
何とか27.28号と発行することが
出来ました。おかげでござります。
2005年が皆様にとって良き年で
あります様に... (道南B)

